

## 1. 活動の概要

7月15日(木)3校時、雲南市市立斐伊小学校で、『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。直前に豪雨災害が発生し臨時休校になるなどたいへんな状況でしたが、なんとか予定どおりに活動をおこなうことができました。

体育館に6年生28名が集まり、まず「斐伊小校区の遺跡」について学習しました。「斐伊小学校クイズミリオネア」と題して、8問のクイズに答えながら、「木次が奈良時代の大原郡の中心地だったこと」「木次町内に180もの遺跡があること」などを学びました。児童の皆さんはテレビでクイズミリオネアを見たことのない世代ですが、真剣に考え「ファイナルアンサー」してくれました。

次に、「奈良の大仏」について学習しました。大仏が造られた歴史背景や、実際の製作技術などについてイラストを見ながら学んだ後、大仏パネル作成に挑戦しました。大仏パネルが完成した後は、疑問に思ったことを発言してもらいました。「大仏を造ることで、実際に世の中は平和になったのか?」「大仏を造る工程で危険はなかったのか?」などなど、するどい質問がたくさん飛び出し、皆さんが深く学び考えていることがよくわかりました。

## 2. 活動の様子

### 1) 斐伊小校区の遺跡



斐伊小クイズミリオネア、何問正解できるかな?



校区の遺跡地図を見て、自分の家がどこか探しています

### 2) 奈良の大仏



奈良の大仏の製作技術を学びます



みんなで協力しながら大仏パネルを組み立てます



完成した大仏の上で、大仏ポーズで記念写真



するどい質問がたくさん飛び出しました

### 3. 子ども塾を終えて

#### 1)児童の皆さんから…

- 海潮温泉、湯村温泉、玉造温泉が昔からあると知ってびっくりしました。
- クイズがおもしろかったです。
- 斐伊中山古墳に行ってみたい！
- 大仏さんを生で見たい。
- 大仏の手の形の意味を知ってすごい！感動した。大仏にはいろいろな思いが込められていると知り、世界中が平和になればいいなと思いました。
- 大仏は予想以上に大きくてびっくりしました。

#### 2)担任の先生から…

- 校区の古代の様子がわかり、身近に感じることができた点、資料がとても分かりやすく、家庭にもつながる点良かった。
- 45分という時間の制約があり難しいでしょうが、造営に関わった人の苦勞を説明に加えてもらうと良いと思います。

#### 3)古代文化センターから

夏休み直前の、暑い体育館での活動でしたが、児童皆さんはすごい集中力で学習しておられ、感心しました。大仏造立の背景、意味について深く考え、鋭い質問がたくさん出たことにも驚きました。身体を動かす大仏パネルを体験すると、印象がそれしか残らないことが多いのですが、アンケートを見ると前半の「校区の遺跡」についてももしっかりと関心をもっていただいたことが分かります。教科書には載っていない、地域の歴史の痕跡が身近に伝わっていることについて、家庭の方とも話題にしてもらえると嬉しいです。